

今月の主な内容

- 川口町の健康づくり……………2～4
 - 新たな生産調整の説明会を実施します ……5
 - 住民税、所得税の申告はお早めに ……6～7
 - 戸籍届出時の本人確認についてなど ……8
 - 総合学習の成果を発表
(田麦山小、木沢小) ……10～11
 - 交流物産館の名称を募集します……………12
- ほか



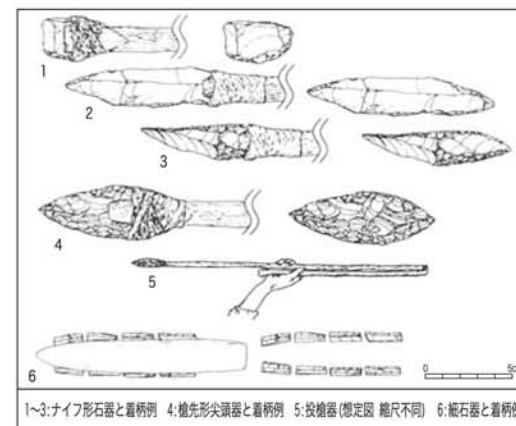
雪山あそび ～東川口保育園～

今年は暖冬で真冬とは思えないほどの天気が続いています。1月21日もよく晴れて暖かい陽気、保育園児たちは外に出て雪山で元気に遊んでいました。

雪で遊ぶ園児たちはみんな目を輝かせ、ふたりで仲良くそりに乗って滑ったり、寝転がったりとても楽しそうでした。

かわぐち歴史探訪 ⑳

さいせきじん 細石刃と槍の進化



1～3.ナイフ形石器と着柄別 4.槍先形尖頭器と着柄別 5.投槍器(想定図 軸尺不同) 6.槍石器と着柄別

▲槍の進化過程

荒屋遺跡は後期旧石器時代の遺跡として、国指定の史跡となりました。最近の遺跡埋没問題が表面化して、考古学会では全面的な見直し作業が行われましたが、荒屋遺跡は以前にも増して重要性が認められる結果になったのではないのでしょうか。

荒屋では10万点に及ぶ遺物があり、石器工場のような場所として、細石刃や彫刻刀のような石器が出土しています。荒屋型彫刻刀はもとより、それに伴う細石刃を使った槍は、重い槍に変わって軽くかつ再生のできる革命的な槍だったことがわかっています。

た動物の狩には重くて効率の悪い槍ではなく、軽くて破損部分の修理ができる細石刃を使用した槍が適していたのです。この槍は、鮭などの魚にも使用されていたこともわかりました。後期旧石器時代には細石器が大きな役割を演じていたのです。

昨年の暮れには日本旧石器学会が設立され、徹底した石器の研究が始まったばかりです。原石はどのように調達されていたか、その材質はどのようなものでどこに産出するか、その形には地方によって共通するものがあるのか、石器の技法はどうかなど研究が期待されます。石器の型式学も確立しつつあります。信濃川魚野川流域全体の旧石器文化を展望することも期待されています。

役場庁舎からの冬風景



あとがき

▼今年は、暖冬で雪の少ない日が続き雪洞火ほたる祭の開催も危ふまれていましたが、1月下旬になり雪も積もりはじめ、なんとか開催できる雪の量になりました。今年も幻想的な祭を皆さんと創りあげていきたいと思えます。▼雪山で遊んでいた保育園児たちは寒い、冷たいはお構いなしで元気に走り回っていました。そんな姿を写真に撮ろうとカメラを構えましたが、寒さで体がよく動きませんでした。しかし園児たちが元気に遊ぶ姿を見ているうちに、いつの間にか寒さを忘れていました。子どもパワーはすごい！▼ある晴れて青空のでた日、朝に降った雪が木に積もり陽を浴びて、まぶしいほど輝きとても美しく見えました。このような風景は厳しい寒さの続く雪国が見せる最高の景色だと思えます。

生活習慣病予防週間 (2月1～7日)

川口町の健康づくり

～まめで長生きするために～



糖尿病、高血圧などが当たり前の病気になりつつある昨今、医療費は年々増加しており、また高齢化率も進行し、痴呆や寝たきりへの不安も増えています。
「まめ(健康)に長生きしたい」は、誰もが願っていることでしょう。そのためには、どうしたらいいか。川口町の今の状況から今後の課題を考えてみましょう。



▲基本健診の様子 (西川口にて)

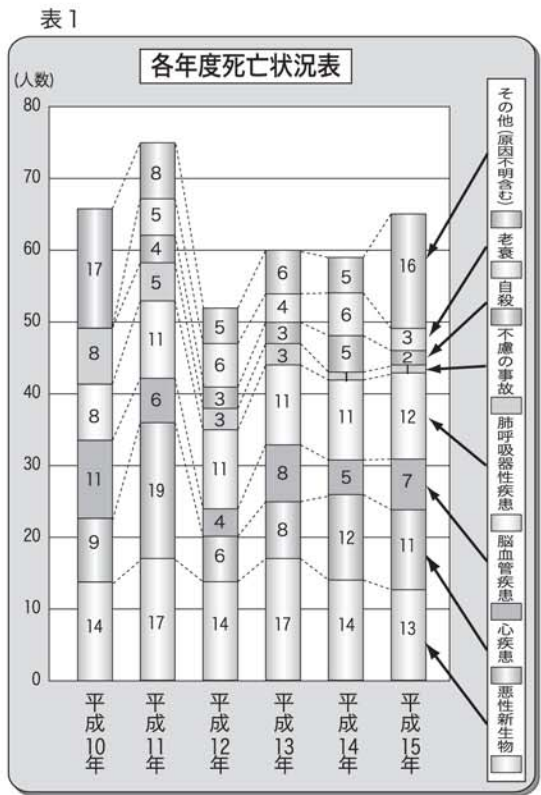
《死亡状況》表1参照

死亡は年間60～70人台で推移しています。過去5年間の死亡状況をみると、1位：悪性新生物(がん)、2位：心疾患、3位：肺呼吸器性疾患、4位：脳血管疾患となっています。

《基本健診》表2参照

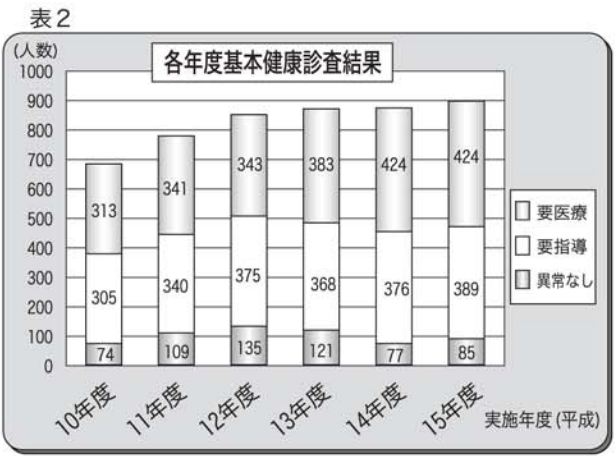
町の基本健診の受診者は約900人で平成10年から毎年増加して

います。
受診結果は「異常なし」が全体の約1割程度(約11人に1人)で、残りが「要指導」、「要医療」です。40歳以下でも異常なしは2～3割程度で半数以上が何らかの注意が必要という結果になっています。
疾患別に見ると、1位：高血圧(49%)、2位：脂質代謝異常(48%)、3位：心所見(37%)です。
糖代謝異常については、健診受診者の2～3割程度ですが、20歳代からの出現が確認されています。



全ての病気の温床である肥満の出現率も高くなりつつあり、全体の約3割で高脂肪血症、糖尿病とともに今後増える傾向にあります。また、当町は小中学生の肥満も県平均を上回っています。
血圧、肥満、糖代謝異常は県平均よりも目立って高く今後問題の疾患といえます。

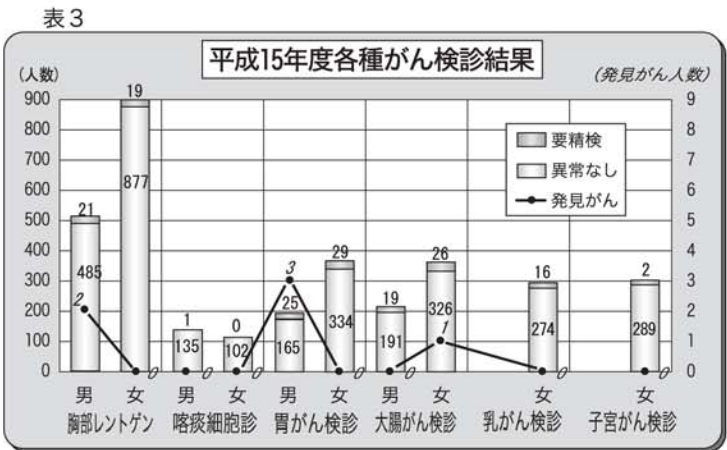
*年齢が低いほど、がんの進行も速く、特に胃がんについては65歳未満の働き盛りの死亡が半数を占め、検診未受診者または、隔年受診者が多くみられました。



《がん検診》表3参照

がん検診の受診状況については、大腸がん検診以外は減少傾向ですが、胃がん、肺がんは毎年数人見つかかり、早期発見、早期治療により多くは元気に暮らしています。

胃がんは、塩分摂取量の関係もあり全国的に新潟県は多い地域です。受診率の高い町村の死亡は少なくはなっていますが、当町は胃がんの受診率が低く、近年は受診者の激減もみられます。このため胃がんによる死亡は減少していません。また、大腸がん、肺がんによる死亡も全国、県平均を上回っています。



《精神障害者》

心の病気を持つ人は1221人。痴呆を含めると220人で、出現率は2・1%で県、管内平均に比べると高くなっており、男女差はほとんどありません。このうち約7割が在宅でくらししています。特

《健康課題を考える》

上記の検診結果などから、次のような健康の課題が見えてきます。

① 高血圧、糖尿病の予防

高血圧、糖尿病を持っていない脳卒中(ひいては寝たきり死亡)にとってもなりやすいことが明らかになっています。さらに、たばこは40～50歳代男性の半数が吸っていますが、日本人男性の寿命に関わる3大危険因子です。肺がんの危険も5倍以上となります。これらを予防することが寝たきりにならないため、長生きするためにも非常に重要です。

これらの病気を予防するため、今からすぐに家庭でできる健康づ

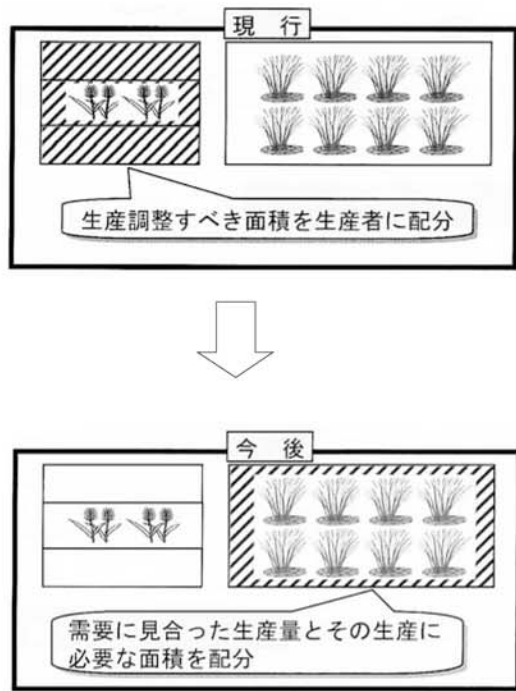
くりの目安としては、血圧、体重などがあります。適正血圧、適正体重を維持することは病気や寝たきりの予防には効果的です。
さらに、効果的に進めていくために運動習慣をつけることは今後何よりの課題です。現在普通に生活していると慢性運動不足の状況にあるといっても過言ではありません。適度な運動を習慣的に行うことにより、肥満、動脈硬化、高血圧などの生活習慣病の危険因子を低下させ、脳卒中や心臓病、糖尿病の発症を予防できます。
そのほか、不適切な食生活(偏食、高食塩、高脂肪など)、睡眠不足、過度の飲酒、喫煙など生活習慣の見直しは言うまでもなく大切です。

そして、これらの中で自分のできるところから「始める」ことが予防の第一歩として最も重要です。

② 生きがい探し

高齢者の痴呆やうつ病の発症には社会との孤立が影響します。人との交流や楽しみを持つことが重要なになります。町には昔からの地域のつながりが残っていますので、そういう意味でも大切にしたいものです。

また、女性の就労により地域的つながりも変化してきています。



平成16年度から新たに生産調整配分方法が変わります

平成15年度までは、生産調整面積（作らない面積）を配分していましたが、平成16年度からは、水稻の生産数量及び水稻の作付面積（作る面積）を配分します。生産数量については、水田台帳面積に応じた生産数量を配分します。

作付面積については、基準単収

地区説明会を開催します

詳しい内容については、下記日程のとおり地区説明会を行います。多数の出席をお願いします。

問い合わせ
農村振興課 ☎ 89-3113
JA川口町 ☎ 89-2004

「新たな米生産調整」の地区説明会を開催

健康課題を解消するために町では各種健康教室や相談などを行っています。

☆糖尿病予防教室
健康診断などで糖尿病予備軍に該当している方を対象に実施。糖負荷検査を実施した後、4回に渡って運動指導や食事指導を行っています。（対象40歳以上）

☆いきいき健康教室
町基本健診の事後指導と血圧測定や体脂肪測定のほか、パネルを使った健康チェックや健康料理の試食会などを実施して自然

☆ヘルシーライフ教室
保育園児の保護者の方々を対象に、小児期からの生活習慣の大切さや、小児科の先生を迎えた講演会などを行っています。

☆川口町「いきいきアップ教室」
町の基本健診の要指導、要医療者を対象に、和楽美の湯トレーニングルームで、1年間に渡って

《町の健康ひろ》
健康課題を解消するために町では各種健康教室や相談などを行っています。

☆心身の健康
社会の発展に比例し、今後さらに心の病気を抱える人は増えてきます。精神障害者が安心して暮らせる地域は、健常者にもやさしい地域です。

精神障害者が在宅で暮らすためには地域の正しい理解と協力が必要です。社会復帰施設などを含む支援体制の整備も今後の課題です。



▲いきいき健康教室の様子

生産調整地区説明会日程 各会場ともに午後7時30分～

日 時	対 象 地 区	会 場
2月2日(月)	八郎場・上河原・長坂・下村	和南津集落開発センター
2月3日(火)	野田・中山	中山生活改善センター
	竹田・牛ヶ首	竹田集落開発センター
2月4日(水)	川口1～7	川口町生涯学習センター
	小和北・相川口・岩出原・山の相川団地・荒屋・川岸	西川口集落開発センター
2月5日(木)	新敷・原新田・中新田	中新田集落開発センター
	西倉	西倉集落開発センター
2月5日(木)	牛ヶ島・貝之沢	牛ヶ島集落開発センター
	武道窪・相川1～3・荒谷	ふれあい交流館
2月6日(金)	木沢・峠	木沢会館 よろみ
	前原・大形・田中・大谷内	田 麦 山 会 館
	小高	小高集落開発センター

地区水田農業ビジョン策定 検討会を開催しています

町では米政策改革大綱を受け、川口町水田農業ビジョン策定に向け、町内9地区に分かれ、農業委員を中心に地区代表者と地区の水田農業ビジョン検討会を開催しています。

水田農業ビジョンは、地域の水田を今後どのように活用していくかを考え、担い手、水田の活用方法、誰が何をどれだけ作るかなどを明確にした「将来の水田農業のあり方」をまとめた計画書で、産地づくり対策の交付要件にもなっています。3月末日までに策定し、4月以降水田農業ビジョンが実現できるように、事業を推進していきます。



《まめで長生きするためには…》
具体的には、一人一人が次のことに意識して毎日の生活を送ることが町民みんなの健康へもつながります。

- ① 適正血圧を維持しましょう
最高血圧130mmHg以下/最低血圧85mmHg以下を目標に
塩分を控えめに（1日10g以下）
- ② 適正体重を維持しましょう
BMI=22 に近づけよう（BMI=実測体重(kg)÷(身長(m)×2)
栄養バランスと腹8分目に
歩く、スポーツ、健康増進施設（トレーニング）、健康教室へ参加するなど
- ③ 体力づくりをしましょう
- ④ 趣味、生きがいを見つけましょう
- ⑤ 煙草を減らしましょう（できれば止めましょう）

以上のことが特に重要と思われれます。もちろん、毎年健診、がん検診を受け健康状態を確認しておくことは言うまでもなく大切です。これらに気をつけ、
“まめでいきいき人生”をおくりましょう。

て健康器具を使った本格的な運動プログラムと食事指導を専門指導員の助言の中で進めていきます。また、医学的検査を3回行い、その効果を測ります。（個人負担あり）

★講演会
川口町では健康福祉フェアや心の講演会のほか、年に数回、健康に関する講演会を行っています。

※各健康教室や講演会などは、対象者に案内を送付させていただきます。広報の健康ページでの案内掲載、学習センターなどにポスターを掲示していますので、健康に関心のある方はお気軽に生活福祉課までご連絡ください。

問い合わせ 生活福祉課
☎ 89-4418

平成16年度分住民税巡回申告相談日程

期 日	時 間	地 区 名	会 場	期 日	時 間	地 区 名	会 場	
2/16 (月)	9時～16時	八上 郎河	和南津集落センター	2/27 (金)	9時～11時	貝之沢	貝之沢交流施設	
2/17 (火)		長下 坂村			13時～16時	牛ヶ島	牛ヶ島集落センター	
2/18 (水)		木 沢	木沢会館	3/1 (月)	9時～11時	荒 谷	荒谷会館	
2/19 (木)		木 峠			13時～16時	武 道 窪	ふれあい交流館	
2/20 (金)		中 山	中山生活改善センター	3/2 (火)	9時～16時	相川1～3	生涯学習センター	
2/23 (月)		野竹 田		3/4 (木)		川口1～3		
		野竹 牛ヶ		3/5 (金)		川口4～7		
2/24 (火)		小相 和北	西川口集落センター	3/6 (土)	全 町 内	前田 原中	田麦山会館	
2/25 (水)		相川 川出		3/7 (日)				大 谷
2/26 (木)		山の相川団地		3/8 (月)				大小
2/24 (火)	荒新 屋敷	西川口集落センター	3/9 (火)					
2/25 (水)	原中 新田							
2/26 (木)	西川 倉岸							

(お願い)
※できるだけ上記日程会場において、申告されますようご協力をお願いします。直接役場で申告される方については、長時間お待たせすることがありますのでご了承ください。



住民税、所得税の申告はお早めに

申告期間は2月16日～3月15日

今年も住民税と所得税の申告時期になりました。町では、期間中巡回申告相談を実施しますのでご利用ください。また、消費税法の一部が改正されましたので、併せてお知らせします。

今年も、自分で。
25歳、長谷川京子。

確定申告

窓口か送付で、自分で書いて、お早めに。

申告と納税は、期限内に。

資料を添付納税をご利用ください。

所得税・贈与税・事業税・住民税 個人事業者の消費税・地方消費税
3月15日(月)まで 3月31日(水)まで

電話番号・ホームページアドレス <http://www.ntr.go.jp> 税務課・税務センター

申告が必要な人

- ① 農業や商業などの事業を営んでいる人、不動産(地代、家賃等)や配当利子などの所得のある人
 - ② 土地や建物など資産を売却し、平成15年中に所得のあった人
 - ③ 給与所得者で、給与の年収が2千万円を超える人、又は2か所以上から給与を受けている人や給与所得以外の所得がある人
 - ④ 給与所得者や年金受給者で年末調整をしなかった人
- ※年金を受給したり、内職などの収入がある人は、所得税の申告が必要なくても住民税の申告は必要です。
- ※給与以外の所得が20万円以下の人は所得税の申告は必要ありませんが、住民税の申告は必要です。

申告に必要なもの

- ① 申告書
- 住民税申告書
- 確定申告書(税務署より事前に送付されている人は、できる限り記入してお越しください)
- ② 申告者本人名義の預(貯)金の口座番号(納税、還付は申告者本人名義の口座に限られます)

- ③ 印鑑(認印)
- ④ 給与、年金等の源泉徴収票(家族の分も用意しておくことと便利です)
- ⑤ シルバー人材センターからの配分金支払証明書
- ⑥ 収支内訳書(営業所得、農業所得、不動産所得のある方)

各種控除を受ける時は次の書類が必要です

- ◆ 社会保険料控除
任意継続保険料などの領収書又は支払証明書
- ◆ 生命保険料控除、損害保険料控除
生命保険、火災保険などに支払った掛金の証明書
- ◆ 医療費控除
平成15年中に医療機関などに支払った医療費の領収書、内訳書
- ◆ 雑損控除
火災、盗難、雪害費用など、災害に関連して支払った領収書又は損害額証明書
(事前に税務署又は役場へお問い合わせください)
- ◆ 寄付金控除・政党等寄付金控除
(税務署又は役場へお問い合わせください)

◆ 住宅借入金等特別控除 (本年から受けられる方)

- 新築住宅の場合
 - ・ 登記簿謄本
 - ・ 請負契約書、売買契約書
 - ・ 住民票の写し
 - ・ 金融機関等から交付を受けた住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書
 - 増改築等の住宅の場合
 - ・ 建築確認通知書の写もしくは検査済証の写又は建築士から交付を受けた増改築等工事証明書
 - ・ 登記簿謄本
 - ・ 請負契約書
 - ・ 住民票の写し
 - ・ 金融機関等から交付を受けた住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書
 - 住宅敷地の同時取得又は先行取得の場合
 - ・ 敷地の登記簿謄本
 - ・ 敷地の売買契約書
- ※本年から住宅取得控除を受けられる方は、別途通知いたします。

消費税が変わります

消費税法が一部改正され平成16年4月1日から適用されます。
・ 課税事業者
基準期間における課税売上高が

住民税巡回申告相談日程

巡回申告相談は、上記日程により実施します。
営業、事業、外交員などの所得、譲渡所得のある方は、税務署での申告をおすすめします。
問い合わせ 税務会計課

☎ 89-4414

戸籍届出時の 本人確認に ご協力を (3月1日~)

最近、第三者によって、本人の知らない間に婚姻や養子縁組などの戸籍の届出をされるという事件が、全国的に発生しています。この事件により被害にあわれた方やそのご家族の方々には、大きな精神的苦痛を与え、戸籍に対する信頼性をも損ないかねない状況が生じております。

町では、虚偽の戸籍の届出を未然に防止し、戸籍制度に対する信頼性を確保するため、3月1日(月)から一部の戸籍届について、届出人や戸籍届を持参した使者の方が本人であるかどうかの確認をさせていただきます。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。

○本人確認をさせていただく戸籍届

- ・婚姻届
- ・離婚届
- ・養子縁組届
- ・養子離縁届

○本人確認の方法
届出の際に、窓口で運転免許証やパスポート、住民基本台帳カードなどの官公署発行の顔写真付きの本人が確認できるものを提示してください。
※届出時に確認ができない場合届出本人に届出があったことを郵便でお知らせします。

問い合わせ
生活福祉課戸籍係

☎ 89-4418



障害基礎年金とは

思いがけない病気やケガがもとで障害の状態になった場合に受けることのできる年金です。

国民年金に加入中に初診日(注1)のある病気やケガ、または国民年金に加入していた人で、初診日において日本に住んでおり、60歳から64歳までの間に病気やケガで障害が残ったときに受けることができます。

注1 初診日とは

障害の原因となった病気やケガについて、初めて医師の診断を受けた日のことです。

支給を受けるには

- 次の2つの要件を満たしていれば障害基礎年金が受けられます。
- ①障害認定日(注2)に障害基礎年金の障害の状態を定めた等級表の1級、2級に該当すること。
- ②初診日の属する月の前々月まで

に保険料を納めた期間(免除期間を含む)が国民年金に加入しなければならぬ期間の3分の2以上あること。

または、初診日が平成18年4月1日前にあるときは、初診日の前々月までの1年間のうちに保険料の滞納がないこと。

注2 障害認定日とは

障害の程度を定めるべき日のことと、初診日から1年6か月を経過した日(症状が固定した日を含む)をいいます。

傷病が治るとは身体の器質的な欠損、変形または後遺症があっても医学的に傷病が治ったと認められる場合のことです。

こんなときにも支給されます

◆20歳前に病気やケガをしたとき
国民年金加入前の20歳前に初診日がある場合には、20歳になったとき(障害認定日)が20歳以後のときは障害認定日)に障害の状態が1、2級に該当していれば障害基礎年金が支給されます。

※本人に一定以上の所得がある場合、全額または一部が支給停止になります。

国民健康保険 老人保健 高齢者の外来受診 窓口負担が軽減 (2月1日~)

平成14年10月の老人保健等の改正により、高齢者の方から外来受診の際には、1、2割の窓口負担をしていただき、「窓口負担の一定額(自己負担限度額といえます)を超えた分については、町が個々に償還払いをしてみました。

当町では、平成16年2月から高齢者の窓口負担の軽減を図るため、高齢者の方の受領委任払制度が実施されます。これにより、自己負担限度額を超えた分については、町が医療

高齢者の外来受診自己負担限度額

所得区分	一部負担割合	自己負担限度額(窓口での負担)
所得区分 非課税世帯Ⅰ (住民税) 非課税世帯Ⅰ	1割	月8千円まで
非課税世帯Ⅱ	1割	月8千円まで
課税世帯(一般)	1割	月1万2千円まで
課税世帯(上位※)	2割	月4万2千円まで

※課税世帯(上位)課税所得が124万円以上の老人保健対象者又は国保前期高齢者がいる世帯(ただし、1人世帯の場合は年取450万円未満、右記該当者2人世帯の場合は年取637万円未満である申請があった場合を除く)

確定申告のとき納めた国民年金保険料は忘れずに申告しましょう

毎年1月1日から12月31日までの一年間に納めた国民年金の保険料は全額が社会保険料控除を受けられます。

平成15年に納めた保険料であれば、免除期間の追納保険料や過去の未納保険料など、また家族の分としての保険料も対象になります。なお、申告の際には、領収書などの添付は必要ありませんが、正確な金額を申告するために、納めた保険料の領収証書は大切に保管しておきましょう。

納め忘れの国民年金保険料は早めに納めましょう

皆さん、国民年金の保険料の納め忘れはありませんか? 納め忘れが多くなると老後の支えとなる老齢基礎年金はもちろんのこと、万一の場合の障害基礎年金や遺族基礎年金も受けられなくなる可能性があります。

国民年金の保険料は、2年を経過すると時効により納めたくても納めることができなくなりますので早めに納めましょう。また、毎月の保険料の納め忘れ

機関に支払うため、高齢者の方の窓口での負担は、左表のとおりとなります。

- ・「老人保健」対象者
- ・「国民健康保険」前期高齢者(平成14年10月1日以降70歳になられた方)

※次の方は利用できません
・公費負担医療、県及び市町村単独医療受給者
・交通事故、国保被保険者資格証明書、労働災害の方

この制度のご利用を希望される方は医療機関又は保険薬局の窓口にて申請書に記入してください。

※申請書は月ごと、受診科ごとに必要です。

問い合わせ

生活福祉課保健係

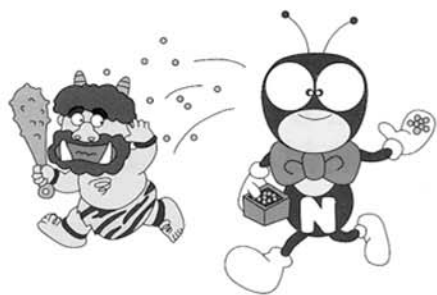
☎ 89-4418

割引があつて便利な「前納制度」をご利用ください。

国民年金には、将来の一定期間の保険料を前もって納めることができる「前納制度」があります。

保険料を前納すると年4パーセントの割引を受けられます。また、毎月保険料を納める手間が省け、納め忘れもなくなります。収入が一定期間に片寄る方などはぜひ前納制度をご利用ください。保険料の前納は1年間、6か月間を単位として、また他の期間の保険料についてもできますので、社会保険事務所にご相談ください。

問い合わせ 生活福祉課年金係
☎ 89-4418



子どもたちの生きる力を育む

総合的な学習の時間の取組み (2)

先月に引き続き町内の各学校の総合的な学習の時間の様子を紹介しします。今回は2回目、田麦山小学校と木沢小学校を紹介しします。

田麦山小学校

田麦山小学校では「ふるさと田麦山」をテーマに、地域に根差し、生き生きと活動する子どもたちの育成を目指して、各学年でテーマを設定し、「ふるさと学習」を進めています。また、地域の方とともに、活動し、学ぶ機会を多く取り入れています。

学年の活動

1、2学年 生活科

これまで、地域の豊かな自然の中で、のびのびと活動をしてきました。四季折々の自然と親しむ中から、学習活動が発展していきましました。春山遠足や草花遊びは、学級園やそば畑での栽培へ、生き物探しは、飼育活動へと広がっていきましました。教室には、たくさんの生き物がやってきました。一生懸命お世話した畑には、たくさんの野菜が実りました。自分

で育てた野菜をみんなが食べたパーティーでは、笑顔が会場いっぱいに広がりました。



▲野菜パーティー

3～6学年 総合的学習の時間

3年生は、パワフルに地域を探検しました。田麦山の自然や、昔の話を調べたり、地域の方に聞いたりました。次第に、自分たちの住む地域の環境に目が向くようになっていきました。4、5年生は田麦山らしさ、地域のよさを見つけてまわりました。そして自分たちのくらしと海辺のくらしの違いについて、調べました。調べたことは、柏崎の高浜小学校の友達に紹介し、高浜小学校からは海辺のくらしについて、教えてもらいました。「海辺にはクワ



▲高浜小学校との交流

ガタがないんだ！」など、新しい発見がいっぱいありました。6年生は、小高に伝わる「棒踊り」について調べました。地域を訪ね歩いたり、保存会の方に話を聞いたりしているうちに、地域の方々が棒踊りにかけている「思い」や「願い」が感じられるようになっていきました。それにつれて、子どもたち一人一人の踊りも生き生きとてきました。「川口まつり」や「木沢げんきまつり」などで、勇壮な踊りを発表しました。



こうした活動を繰り返していくうちに、自分が住む地域への愛着が深まってきました。そして、歴史や伝統を受け継ぐ気持ち、次第に強くなってきました。

地域の方とともに

年間を通して、地域の方から学校に足を運んで頂き、子どもたちが一緒に活動する機会がたくさんありました。地域との合同運動会や文化祭での餅つき、蕎麦打ちなど盛りだくさんです。そうした活動を通じて、地域に愛着を感じ、地域に誇りをもつ子どもたちも育っていったと願っています。



▲学習発表会で「はるかなるふるさと田麦山」を合唱

木沢小学校

今年度をもって閉校する、木沢小学校。総合学習では、「木沢の宝探し」「木沢への恩返し」など、地域素材に焦点をあてた体験活動、調べ活動に取り組みました。また、昨年度からの「英語活動」を継続し、対話中心の活動で英語力を高めてきました。

2、3学年 (生活科・総合) 「木沢の宝探し」



▲木沢の宝探し

木沢の地域をすみからすみまで探検し、豊かな自然や名人を訪ね、まだまだ知らなかった木沢の宝に出会いました。

ミズバショウやモリアオガエルの卵、また昔話名人のおばあちゃんや天神ばやし名人のおじさんなど、たくさんの木沢の宝を見つけ、それぞれがもつ素晴らしさを感じとりました。学習で得た感動を閉

校式典で発表しました。「私は木沢の宝の自然も宝の人々も大切にしたいです。」この言葉に子どもたちの木沢を愛する心がしっかりと表れていました。

6学年

「木沢カルタを作ろう！」



▲木沢小学校のけやきをカルタにしました。

「学校が閉校しても、いつまでも木沢を思い出に残そう。」そんな思いから「木沢カルタ」作りを始めました。なじみ深い木沢の自然や建造物、新たに見つけた珍しいものなどの「宝」を写真に記録し、カルタの絵札としました。五・七・五の文型でコメントを作り、読み札としました。

また、活動の中でデジタルカメラの使い方やパソコンのワープロの打ち方などを学び、情報機器を活用する力を身に付けることができました。3月には、カルタ大会

を予定しています。

全学年

「木沢への恩返し」木沢クリーン作戦」



▲クリーン作戦、たくさんのゴミを拾いました

春。楽しい自然観察会。自然豊かな木沢の山々。しかし、子どもたちはそこで心無い人による放置ゴミで木沢の自然が汚されている事実を知りました。少しでも自然をもとに戻そうと、3人でクリーン作戦を実行しました。散らかっているプラスチックのトレイや空き缶、ビニール袋などを集めると、大きい買い物袋3袋分の量になりました。

秋。閉校式典に向け、これまでお世話になった木沢小をきれいにするため、2週間かけて校舎内外を隈なく清掃しました。びかびかの木沢小学校で閉校式典を行うことができ、木沢への恩返しをしました。

「英語活動」



▲トーマス先生と英語の学習

毎週金曜日の朝、木沢小から英語の話し声が聞こえてきます。英語活動「ハロイニングリッシュ」の時間です。ここでは、英単語や英語での対話を学びます。子どもたちは繰り返し声に出すことを通して英語を少しずつ身につけています。

子どもたちは、身につけた英語が外国の方に通じるかチャレンジします。川口中のALTの先生をお迎えして、対話やゲーム、歌などの英語活動を行います。

本場の発音、本場の英会話を耳にして子どもたちはさらにやる気になります。

社会の国際化が進み、英語力が不可欠な昨今、子どもたちは大きな一歩を踏み出しています。

HOT トピックス

身近な情報をお寄せください！企画商工課 ☎89-3112



▲完成した「木沢会館よろみ」

木沢地区に新しい集会所「木沢会館よろみ」が完成し、1月11日に竣工式が行われました。この式には約55名が参加し完成を祝いました。
この施設は古くなった旧会館を建て直すため、昨年9月から建設を進めていたもので木造一部鉄筋3階建て。屋根は落雪式で、町でも特に雪の多い同地区にとって深刻な問題である会館の雪下ろし作業がなくなります。
建物内部は、1階が高床部分で

木沢地区に新たな寄り合いの場

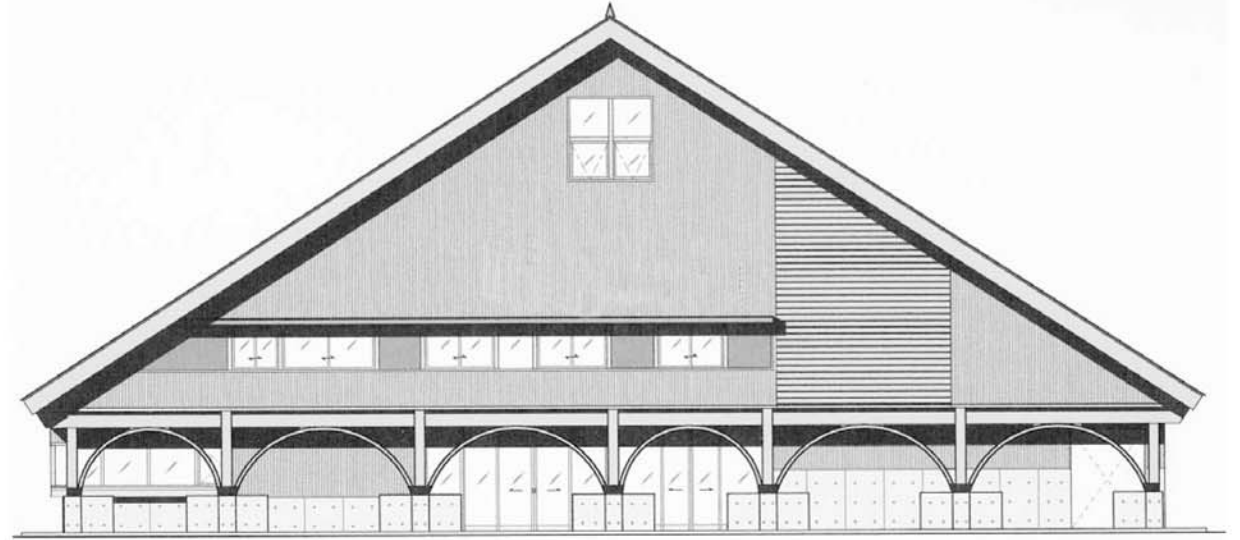
木沢会館「よろみ」竣工



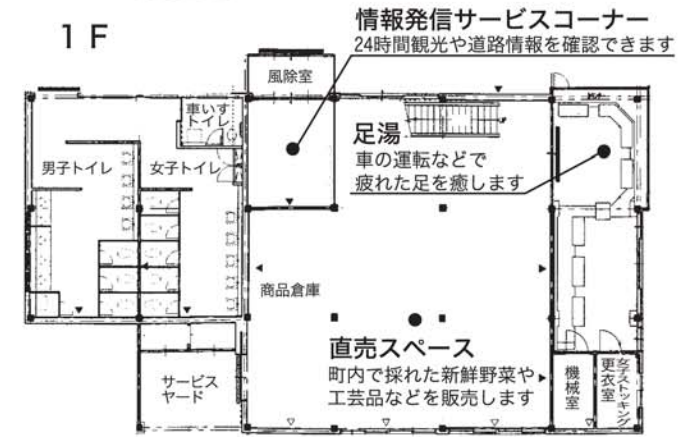
▲竣工式の様子

物置、2階が和室会議室（14畳）と調理室、3階が和室集会室（36畳）などとなっています。
愛称の「よろみ」は以前木沢小学校にあった学校、地域のシンボル「よろみの大木」から名付けられました。この大木は現在、台風の影響で切られておりませんが、今でも地域の心のシンボルとなっています。
木沢総代の小林正利さんは「今まで以上に語らい、集会の場所として多くの方から利用してほしい。」と話していました。

「道の駅」指定、農産物販売拠点 交流物産館の名称を募集



施設紹介



先月号の広報でお知らせのとおり、現在町では農業構造改革の一環として、農産物販売の拠点となる「交流物産館」建設に着手しています。この物産館の名称を次により募集します。

応募要件

- 応募の内容 ・交流物産館の名称 1点
- 応募方法 ・応募用紙は自由・名称、住所、氏名、電話番号を記載してください。
・はがき及び郵便、又は窓口への直接提出ができます。
- 応募期限 ・平成16年2月27日(金)必着
- 応募先、問い合わせ 〒949-7592 新潟県北魚沼郡川口町大字川口1974-26
川口町役場農村振興課 ☎89-3113

賞

- 最優秀賞 1点
- 賞状、副賞賞金 2万円
- 発表 入賞者本人に直接通知いたします。
- 著作権 入賞作品の著作権は川口町の所有とします。
- その他・応募作品は返却しません。
・採用作品については補作して使用することがあります。
・入選作品が複数の場合には賞金を按分します。

みんなと仲良く勉強しました
木沢小学校と川口小学校の交流授業
川口小学校と木沢小学校の生徒による交流授業は3年ほど前から行われています。
木沢小学校は今年の3月31日で統合するので、同校生徒に新しい学校生活に慣れてもらうため、交流授業の回数を増やし4月までに5回行う予定です。
今後は川口小学校で1日を通して授業をうけたり、同校生徒と一緒に給食を食べたりします。
1月23日には2、3年生の交流授業が行われ、木沢小学校の星野



▲グループで相談し合う星野直希くん(左)

香那さん、星野直希さんは川口小学校の生徒たちと相談し合いながら、仲良く授業をうけていました。

今年の無病息災を祈願して

各地区で「賽の神」が行われました



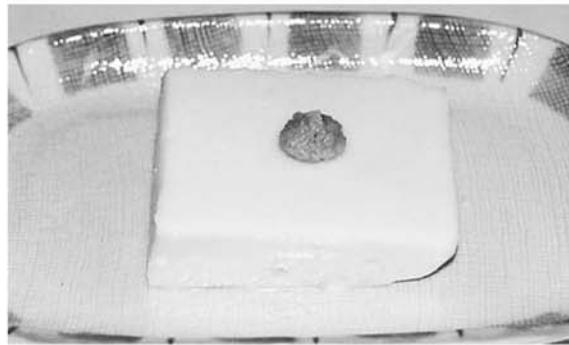
▲川合神社で行われた賽の神

小正月の伝統行事、賽の神が1月11日、12日を中心に町内各地区で行われました。
川合神社で行われた賽の神では暖冬小雪により心配された雪壇作りも皆さんの熱意で無事作成でき、雪の降る中、多くの方が集まりました。
皆さんスルメやもちを焼いたり、今年の無病息災や豊作などを祈願していました。

ふるさとの味は健康のもと ㉓

山の幸・川の幸・里の幸
かわぐちのごっつお

ごま豆腐



昔より精進料理の中でも最高の一品とし、法事・祝い事等に重宝されています。

●材料 (流し箱1個分)

- あたりごま…80g 水………800cc (ごまペースト)
- 吉野くず…80g 砂糖……50g
- 酒………大さじ1 塩………小さじ1/2 (割りじょうゆ)
- しょうゆ……大さじ2
- だし汁………大さじ2
- 練りわさび

●作り方

- ①吉野くずに水1カップを加えてしばらくおき、しとらせる。なじんだら混ぜて溶かす。
 - ②①にあたりごまを加えて混ぜる。よく混ぜたら残りの水を加え混ぜる。
 - ③②を鍋に移し、中火にかける。木べらでよく混ぜながら加熱し、全体がぼったりして、鍋底がみえるようになるまで練る。
 - ④ぬらした流し箱にあけ、表面にラップをぴっちりはって、固める。
 - ⑤箱から出して切り分ける。器に盛り、わさびを添えて割りじょうゆをかける。
- ※砂糖の量はお好みで加減してください。
※焦がさないように気長に練ってください。
「かわぐちのごっつお」は食生活改善推進委員が紹介しています。



右から 丸山 フミ (長坂) ☎89-2561
古田島房子 (中山) ☎89-2014



佐藤 美智

21世紀は私たちが主役! ㉔



渡辺 浩さん (相川3)

渡辺さんは、阿部幸製菓でお仕事をされています。

「仕事でよくやけどをする」と話す渡辺さんの手は仕事をしている男の手でした。

▼仕事の内容は…? 「米菓を製造する仕事をしています。現在はもちを蒸す作業をしていて熱い蒸気でよくやけどをしてしまいます。今は慣れてきてやけどは少なくなりました。」▼今の作業工程のほかにやってみたいものは…? 「最終工程である味付けをやりたいです。特に柿の種をやりたいですね。」▼趣味は…? 「読書とインターネットです。インターネットはほぼ毎日つないでさまざまなホームページを見ている。」▼行ってみたい場所は…? 「ヨーロッパに行きたいですね。特にフランスの凱旋門を見たいです。」▼これから挑戦してみたいことは…? 「スキーやスノーボードが上手く滑れるようになりたいです。」▼町に期待することは…? 「たくさんさんのスポーツができる施設があればいいと思います。」

ブロッコリー一株五つ咲いてゐし
拍手を大きく打ちて神迎ふ
残菊に慈しむ如日の射せり
採れるだけ寒菊抱へて母の忌に
庭木みな囲はれ雪を待つ暮し
道端の柿の落葉に目をとめる
立冬の寺に頬笑む慈母観音
闇に浮く銀杏落葉の薄明り
小春日の姉さ被りが菜を洗ふ
■公民館句会 2月7日出 生涯学習センター
■老人クラブ俳句教室 3月4日休 末広荘
※出句締切 午後1時

短歌

丸山 トシ
丸山 好枝
宮 ヨキ
三輪 京子
村山むら女
目黒 せつ
森山 菊江
山田 久子
渡辺登子一

皆さんのページです。投稿をお待ちしています!

企画商工課 ☎89-3112

みんなの広場

トレーニングの成果を発揮 和楽美の湯トレーニングルーム会員有志が ロードレースに参加



1月11日、東京都北区で行われた谷川真理ハーフマソン大会5キロの部に、和楽美の湯トレーニングルームの会員5名が参加しました。
当日は強風が吹き荒れ、走るコンディションとしては良くありませんでしたが、多くの方が目標記録を突破。日頃、和楽美の湯トレーニングルームで鍛えた結果がでました。
今後とも会員相互の親睦とトレーニング意欲向上を目的に、大会参加などを企画して行きたいと思えます。

参加者の声

- 初めてのロードレースでした。練習のやりすぎで膝を痛めてしまいい、折り返してから脚を引きずり、ゴールまでが遠かった。しかし、走り過ぎる人たちに励まされて走りきれました。また走ろうと思えます。
- 身体を動かす気持ち良さ、一緒に頑張る人がいる楽しさを味わうことができました。これも元はといえば体重増加のおかげでしょう。
- ホノルルマソンに参加しようと思ひ、走り始めたのが3か月前。その第一歩として今回の5キロ・シニアの部にエントリーした。目標タイム25分を切り、24分39秒。気持ちよかったです。さて次のレースは?
- 無事完走できて本当に嬉しかったです。走っている時の心地良さと、ゴールしたときの感動はずっと忘れないでしょう。「走るって楽しい」今はそう思っています。この大会に参加することができ、良かったです。

元気です!かわぐちっこ ㉕

内藤 夏希ちゃん (川岸・3歳)
おとうさん 直人さん おかあさん 美香さん



パワーシヨベルが好きで夏希くん。車で工事現場の近くを通るとパワーシヨベルを誰よりもはやく見つけます。また、重機のメーカや車名をたくさん言うことができます。除雪車も好きで雪の降る日には除雪に来ることを心待ちにしています。食べ物ではおでんの具の昆布が好きな夏希くんでした。

俳句

大内迪子先生選 公民館句会 (12月6日)

- ◎又一戸離村の話時雨来る
- ◎除雪機と入れ替へトラクター納む
- ◎手伝ひにならぬ子も来て雪囲
- ◎大根を抜いたる穴の深さかな
- ◎日本海海鳴り厳し冬まぢか
- 山茶花の花もろともに雪囲
- お札にと山好きの彼百合根置く
- 花石露に思出深き床屋址
- 仏前に夫命日のりんご供け
- 南極の日触を見る炬燵かな
- 老二人声をそろへて大根抜く
- 庭隅の柿の実熟れし鈴成りに
- 雪来ると思ひつ歩く小庭かな
- 覚張 次郎
- 上村たつお
- 鈴木 良仙
- 藤田 節子
- 星野智恵子
- 石坂 シゲ
- 岡村佐和子
- 喜多村キヨ
- 小宮山トキ
- 佐藤 信
- 新宮 山紫
- 関 よし
- 星野 きの